



# 風の子

糸魚川市立木浦小学校

学校だより No.12

令和元年11月22日発行



## 命をつなぐ

**「4匹の命を3000個の受精卵に、皆さんが命をつないだのです。」**

理科センターの先生が言われた言葉が印象的でした。

11月20日（水）、当校で伝統となっているサケの採卵・授精を行いました。この体験学習は、サケのメス1匹とオス3匹の頭を打って気絶させることから始まりました。子どもたちは事前に、かわいそうだけれども命をつなぐには必要な行程であることを学んで臨みました。その後、お手伝いいただきながらも、子どもたちの手で、メスの腹を割き、卵を取り出し、オスの精子を絞って受精させました。

更に、取り出してもなお動いている心臓、内臓や卵巣・精巣を見せてもらいました。

「この部分（胃や腸など）は、サケが自分の命を維持するための仕組みです。この部分（卵巣や精巣）は、命を次の子孫につなぐための仕組みです。」

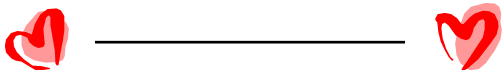


この間、サケの腹を割き臓器も取り出され、血も流れました。しかし、子どもたちは、目をそらすことなく真剣なまなざしでそれを受け入れていました。命の神聖さと生き物が命をつなぐことの神秘さに、子どもたちが自らの手で、目で、心で触れることができた命の学習でもありました。

この活動は、例年、3・4年生が地域学習の一環として行っており、能生内水面漁業協同

組合や理科センター、地域コーディネーターの皆様の御協力により実施できました。また、水槽に流し続けている山の水は、浜木浦区長、中尾区長が維持管理してくださっています。皆様の御協力に心から感謝申し上げます。地域の方々の支援により地域の資源を活用した教育活動が脈々と続いていることに、学校に寄せる熱意と愛情を感じました。

なお、今回、命を引き継いだサケは、29日（金）の収穫祭で、地域学習でお世話になった方々を招いていただきます。また、引き継がれた命（受精卵）は理科室の水槽で約1か月後のふ化、3月12日（予定）の放流まで大切に育てていきます。



ぼくがさいしょにした仕事はオスのせいしをかけることです。なぜ、せいしをかけると命がたん生するのか不思議に思いました。その後、かきまぜる時にゆっくりすると卵がやけどをしてしまうこと（※人間の体温で卵が傷つく）を知りました。（中略）

サケの赤ちゃんが元気に生まれて、たくさん帰ってきてほしいです。

（3年生）

私は今年で2回目だったけれど、知ったことがたくさんありました。とくに、生まれた川のおいをかいで、元いた場所にもどれるということがびっくりしました。1000ひき放流しても3～4ひきしか帰ってこないということもびっくりしました。

私は卵を取り出すときに血を入れようと思いました。そしたら、「そこまでにして。」と言われました。なぜなら、血や水分を入れると卵が死んでしまうからです。白くなった死卵はかたかったです。

これからもサケの赤ちゃんを大事に育てていきたいです。

（4年生）



第2回(10. 31 ハロウィーン)



第4回(11. 20 スタンプアート)

## わくわくプロジェクト進行中

子どもたちの企画で、みんなが仲良く触れ合える「わくわくプロジェクト」を昼休みに行っています。全校の絆を深めるとともに、企画を通して主体性を育て自己肯定感を高めることをねらっています。

第1回 10月7日(月) パフォーマンス大会(企画: 5・6年生)

全校児童や職員がダンスや演奏を披露しました。

第2回 10月31日(木) ハロウィーン・パーティー(企画: 2・3年)

みんなで仮装し、縦割り班ごとにゲームを楽しみました。

第3回 11月11日(月) バスケットボール大会(企画: 6年生)

子ども対職員でバスケットボールを楽しみました。

第4回 11月20日(水) スタンプアート(企画: 1年生)

手に版画インクを付けて手形を押して、アート作品を作りました。

これからも、ティーボール大会(企画: 6年生)なども予定されています。木浦小学校独自の取組として定着すると、学校生活に安らぎが生まれます。



第1回(10. 7 パフォーマンス大会)



第3回(11. 11 バスケットボール大会)

# 12月

- 2日(月) あいさつ運動(1・2年) 委員会活動
- 3日(火) 全校朝会
- 4日(水) 読み聞かせ(朝) 算数テスト 看護師によるキャリア教育授業(5・6年)  
人権教育強調週間(～10日)
- 6日(金) 栄養士による食育指導
- 9日(月) クラブ活動
- 10日(火) 児童朝会
- 11日(水) 国語テスト
- 12日(木) 個別懇談会①
- 13日(金) 個別懇談会②
- 16日(月) クラブ活動
- 17日(火) 木製品寄贈式(農林中央金庫、森林組合から)
- 23日(月) クラブ活動
- 24日(火) 2学期終業式
- 25日(水)～1月6日(月) 冬季休業

## 木浦小学校の教育活動を紹介しています



**第2回きずな集会** 各学級の「ふわふわ言葉ベスト3」  
人には得意なことも苦手なことも

風の子通信 No.43 11月13日(水)

「人には得意なことがあります。それがみんな違います。」  
勉強として、苦手な科目だけを得意としている人があふれる言葉を、種々の  
ほごに話し合い、家庭演技で実際に演じてみました。

うまくなるツツがあるから、みんな  
でやろう。

←「風の子通信」  
ちょっとした出来事を写真中心  
で紹介。木浦公民館に掲示し  
ていただいています。



糸魚川市立木浦小学校

「学校ホームページ」  
出来事や学校だよりなどを掲載。  
<https://www.itoigawa.ed.jp/konoura/>  
※個人情報保護のため写真は加工しています

糸魚川市立木浦  
小学校  
最近のあたり  
ランドデザイン  
学校だより  
いじめ防止等のた  
めの対策に関する  
基本方針  
各種書類

本浦川が流れる山々に囲まれた自然豊かな地域  
に学校があります。  
本校は、豊かな自然の恵みを受け育つ学校です。  
地域の方の温かな支援のもと、元気に子ども  
たちが育っています。

